

西脇市教育委員会会議録

令和5年6月臨時会

令和5年6月2日

西脇市教育委員会

西脇市教育委員会会議録
令和5年6月臨時会

- * 臨時会招集方法
文 書
- * 臨時会開催年月日
令和5年6月2日
- * 開催場所
中会議室
- * 開会及び閉会時刻
開会 午後4時00分
閉会 午後4時35分
- * 議事日程
別紙議事日程のとおり
- * 本日の会議に付した事件
 - 日程第1 一 会議録署名委員の指名について
 - 日程第2 一 会期の決定について前回会議録の承認について
 - 日程第3 報告第18号 西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画
(案) 地区説明会での対応等について

* 出席委員
 教 育 長 笹 倉 邦 好
 委 員 岸 本 み の り
 委 員 柴 垣 美 紀
 委 員 藤 尾 寛
 委 員 和 多 眞 乗

* 欠席委員及び欠員
 な し

* 議場に出席したものの職氏名
 教 育 管 理 部 長 高 橋 芳 文
 教 育 創 造 部 長 足 立 英 則
 学 習 環 境 規 模 適 正 化 推 進 担 当 次 長 鈴 木 成 幸
 教 育 総 務 課 長 池 田 正 人
 学 校 教 育 課 長 衣 川 正 昭
 学 校 教 育 課 主 幹 兼 教 育 研 究 室 長 宮 下 晋 一
 都 市 計 画 課 課 長 松 原 正 佳
 教 育 委 員 会 参 事 竹 内 誠

* 会議録作成者の職氏名
 教 育 管 理 部 長 高 橋 芳 文

令和5年6月西脇市教育委員会臨時会

議 事 日 程

6月2日 午後4時開会 中会議室

日程	議案番号	件 名
第1	報告第18号	会議録署名委員の指名について
第2		会期の決定について
第3		西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画（案） 地区説明会での対応等について

◎教育長

—————〔教育長あいさつ…記述省略〕—————

◎教育長

まず、日程第1、「会議録署名委員の指名について」を議題といたします。会議録署名委員につきましては、私から指名させていただきます。岸本委員、藤尾委員の両氏にお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

◎教育長

次に、日程第2、「会期の決定について」を議題といたします。6月2日、午後4時から、本日1日と決定したいと思います。これに御異議ございませんか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

御異議なしと認め、会期は本日1日といたします。

◎教育長

次に、日程第3、報告第18号「西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画（案）地区説明会での対応等について」を議題といたします。担当課から報告をお願いいたします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。質疑、御意見ございませんか。

○委員

人口重心がどうしてこのように変わっていくのか、理由があるのなら

説明していただきたいと思います。

○事務局

人口重心は、住んでいる人数で変わりますので、東中学校区の生徒数と黒田庄中学校区の生徒について、それぞれの地区の生徒が住んでいる地区の公民館に住んでいると仮定して算出しています。年度によって人数が変わっていきますので、東中学校と黒田庄中学校の人数バランスと申しますか、割合が変わってくるので人口重心が年度によって移るということで、令和8年度では、39%と61%です。令和9年度では、東中学校が35%で黒田庄中学校は65%ということで、黒田庄中学校の割合が増えることによって黒田庄中学校の方に重心が移るという結果が出ています。

○委員

いろんな意見をお聞きする中で、生徒数が多い方の学校が少ない方の学校に統合することについて、不思議に思うといった意見を地域の方から聞いているのでそのことが気になっています。

◎教育長

大きいところが小さいところへ統合されるということに、少し違和感がある方がいらっしゃるということですね。

○委員

これまでの会議で、人口重心について何度も話がありましたが、これは私の勝手な理解にはなりますが、8年以降という意味で理解していたのですが、これは8年だけで人口重心を計算していたということですか。

○事務局

3月27日の総合教育会議の説明で、令和8年4月現在の人口重心と聞いていました。人口重心自体が頻繁に大きく動くというようなところまでは、事務局としては確認ができていませんでした。

◎教育長

こちら側の不備もあったということですね。ただ今の御意見から、私どもの読みが十分でなかったところを御指摘いただいたような気がします。現在、パブリックコメントが行われていますが、そのことが終わった段階で御意見をふまえた上で計画が決まってくるので、様々な御意見をいただければと思っております。

○委員

何度も会議があって東中という流れを感じつつ、私個人的にはどちらになっても決まったところで住んでおられる方が納得されたいと思っている中で、新東中の意見が多いように感じていたので、私もそれで

いいのかなと思っていたのですが、よくよく考えると本当にそれでよかったのかなと思うところもあって、案が決まった後もいろいろ考えました。私は比延地区に来て26年ですが、私の主人は、比延地区で生まれて比延地区の小中学校に通っていたので、比延地区に愛着があるという話をよく聞いています。今回のように東中になると黒田庄の方が何故そうなるのかとお感じになることや、合併がなかった方がよかったのではないかとされる声をお聞きすることもあります。東中に統合されたときに仮校舎が建ちますが、多くの生徒が狭いスペースに入ることによって高いストレスを感じないかといったことを言われた方があって、黒田庄中学校では設備も整っており、体育館の問題以外に何か不都合があるのかと言われたときに、私は答えられなかったということがあって、いつも何がいいのか、何が正しいのか、何が一番西脇市の子どもたちにとっていいのか私自身は迷っていて、何かどこかに決めどころがあるならその決まったことが西脇市の子どもたちの未来にとって一番いい形になるようにといった意見はもっています。どこにというようにはっきりは言えないのですが、ただどちらになっても疑問があるというのは私の正直な意見です。

○委員

委員が言われたことが、私も実は引っかかかっていて、なぜ令和8年度だけだったのかということについて、資料を見させてもらいました。私の勝手な解釈で、令和8年度以降も同じだと思っていたのが、令和8年度だけだったというのがちょっと残念だなあと感じております。私も客観的にみるようにしており、いろんな意見がでて当たり前で、いろんな考え方があって当たり前なので、計画案として決まっています。子どもがよりよい環境で学習していけるようこれから先も考えていかなければいけないと感じています。

○委員

今までの会議等で話をお聞きする中で、東中案が示されました。私はどちらかという人口重心についてはあまり深く思っていないので、地区説明会の説明事項に記入のある総合的に勘案し活用施設として選択したということや、これまでの話をトータル的に聞いて皆さんと同じように東中学校がいいのではということで案として決めさせていただいたようなところ。これから西脇市内の中学校がさらに連携し、子どもたちの利便性なども考えると近い方がいろいろといいのかなと思います。ちょっと目が南に向いているという点は、中学校、高校、大学などに行くにしても比較的南の方にいくといったイメージがあるといったところ

も考えられます。そんな中で学校がどこかに新しく設置されて、ハードの面よりもソフト面について、黒田庄中学校のいいところ東中学校のいいところをしっかりと引き継いで盛り上げていくことが一番大事なかなと思っていますので、まず施設は決めないといけないのですが、その先の事柄をしっかりと進めていっていただければかなと思っています。

○委員

関係があるかどうか分からないのですが、近頃、丹波市や丹波篠山市では移住者が急増していて賑わっているように感じており、黒田庄は丹波市と隣接していますので、何かそういった方に力を入れられることがあるのか気になっており、何かあれば教えてください。

○事務局

丹波市さんでは、いろんな施策により人口があまり減っていないようなお話や移住者が非常に増えているというようなことも聞いています。

◎教育長

本日の御意見等をよく咀嚼させていただいて、明日以降どのように生かせるか、パブリックコメント後の修正等についての説明も事務局から丁寧に加えながら、了解をいただきつつ進めていきたいと思っております。本日は、教育委員の皆さんの意見を聞いてよかったと思っています。住民説明会や地域説明会が終わっていませんし、それぞれの市民の皆さんの声を聴くということになってくると、話はがらりと変わる可能性もあります。その時には私が代表して立ちます。本日もいろいろなお話を聞きましたけれど、突っ張れるかどうかわかりませんし、なかなか苦しい部分もでてくると私は感じております。次の議会や様々な機会をもって丁寧に説明させて戴く中で、市民の皆さんの教育委員会に対する信用度でありますとか、それから事務局に対する思いなどがでてくる可能性もあります。教育委員会の意志として、委員の皆さんの意見を咀嚼しふまえた上で臨みたいと思っておりますので、御理解いただきたいと思っております。

◎教育長

ほかに質疑、御意見がないようですので、「西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画（案）地区説明会での対応等について」を終わります。

◎教育長

これもちまして、本日の臨時教育委員会を閉会いたします。御苦勞様でした。

————— 閉 会 —————